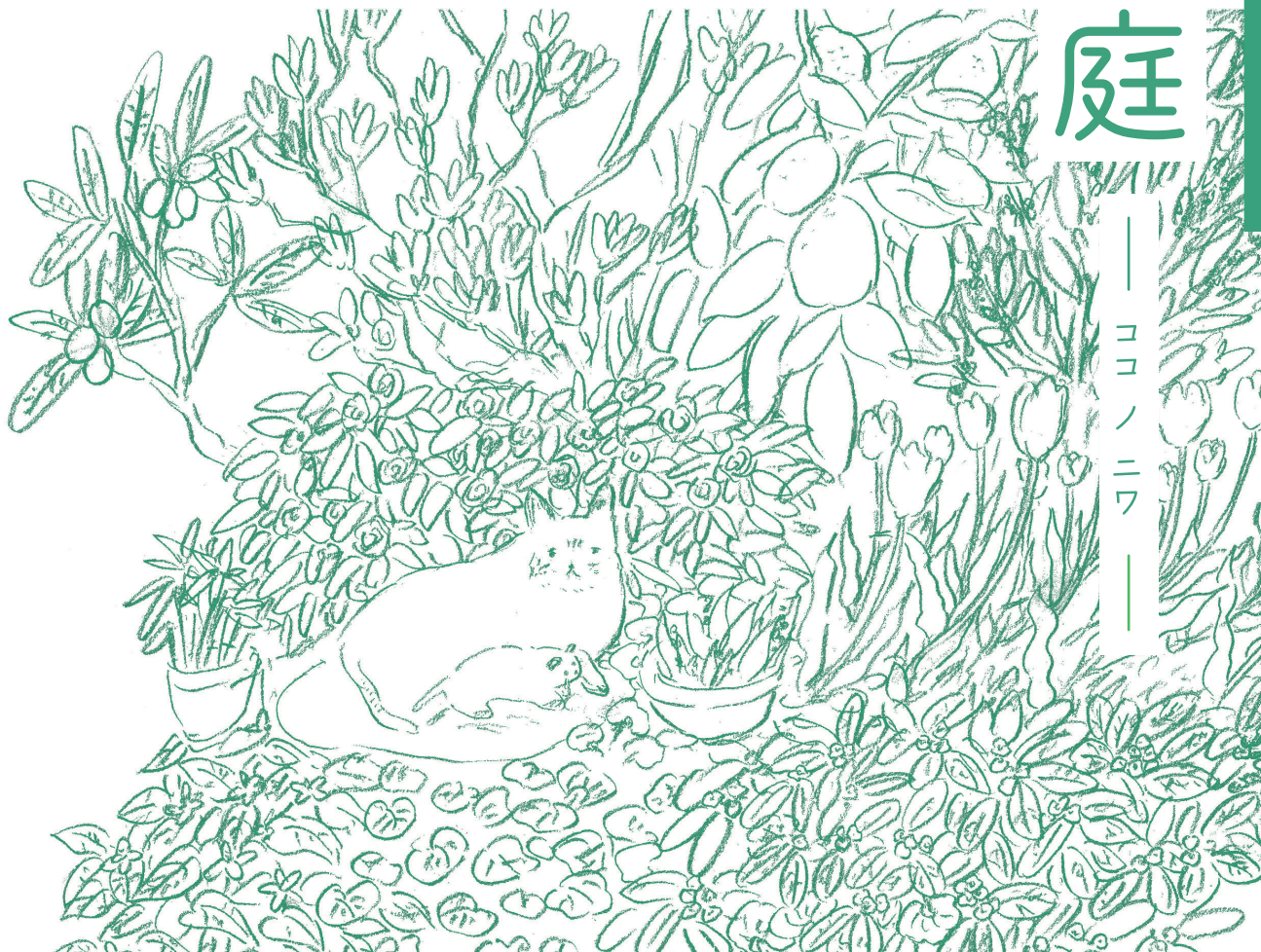


# 榎本浩子 成果発表展

# ここの庭



——  
コ  
コ  
ノ  
ニ  
ワ  
——

2022年 6月11日(土)～19日(日)

時間 | 9:00～19:30 ※最終日のみ21:30まで

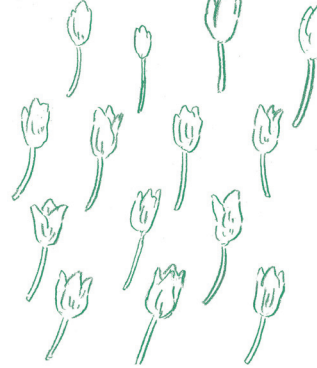
会場 | ゆいぽーと 工房・ギャラリー

入場無料

ゆいぽーとアーティスト・イン・レジデンス「招聘プログラム2022春季」滞在アーティストの榎本浩子は、2022年4月5日からゆいぽーとでの滞在制作を開始し、新潟に古くからある邸宅や個人宅を訪れ、庭や植物の思い出についてリサーチを重ねました。また、市民から植物の思い出を教えていただき、育てたい植物を育苗して滞在終了後にお渡しする市民交流プログラム『植物の思い出』も行いました。

本展では、それらの思い出をもとに、絵画作品や蜜蝋を使った彫刻作品、植物を使ったインスタレーションを展示します。豊かな自然に恵まれた新潟の土地を通して、日々の暮らしの豊かさや精神的、身体的な修復(ケア、キュア)についての作品を紡ぎ出します。

# ここの庭 — ココノニワ —



## 榎本 浩子 (えのもとひろこ)

群馬県生まれ。弱さと豊かさ、ケアとキユア、身近に関わりのあるひきこもりや心の病について模索しながら傷を修復するための制作と活動をしている。「群馬青年ビエンナーレ2015」大賞受賞。

主な展覧会に「River to River 川のほとりのアートフェス」(前橋市、2021)、「The course of true love never did run smooth」(2019年、EUKARYOTE)、「ソウウレン」(2019年、旧本間酒造)など。



ゆいぽーとでは、アーティストを国内外から募集し、滞在型の創作活動を支援することで、創造性に富んだ人材が集まりやすい環境づくりを進め、新潟市の魅力を国内外に発信することと共に、滞在する芸術家等と市民が交流することで地域の自然や歴史、文化の魅力を再発見し、地域の誇りづくりや愛着づくりにつなげることを目的に、アーティスト・イン・レジデンス事業を毎年実施しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際には以下事項のご協力をお願いします。

- ・手洗い、手指の消毒をお願いします。
- ・マスクの着用をお願いします。
- ・来館記録(お名前、ご連絡先等)のご記入をお願いします。
- ・発熱等、体調の優れない方はご遠慮ください。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によっては、実施内容の変更や規模の縮小、中止の可能性があります。ご了承ください。

## 【お問い合わせ】

ゆいぽーと (新潟市芸術創造村・国際青少年センター)

〒951-8102

新潟市中央区二葉町2丁目5932番地7 (旧二葉中学校)

電話 | 025-201-7530 E-mail | yui-port@kirameki.co.jp

<https://www.yui-port.com/>

開館時間 | 9:00-21:30

主催: ゆいぽーと(新潟市芸術創造村・国際青少年センター)

指定管理者: 環境をサポートする株式会社さくらめぎ



ゆいぽーと公式サイト▶



## アクセス

- 新潟駅(万代口)から約3.5km  
バス: 浜浦町線 C20・21・22で、「西大畑板上」下車・約600m  
タクシー: 約20分
- 新潟市美術館から約350m

※駐車場の台数に限りがございます。お越しの際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。